



全国大会に出場する八学大の選手ら＝8日、八戸市庁

八学大サッカー部、ラグビー部

「全国で活躍」「まず一勝」

熊谷市長訪ね意気込み

サッカーの全日本大学選手権（12月7日開幕・各地）とインディペンデンスリーグ全日本大学フエスティブアル（11月20～23日・東京）、ラグビーの全国大学選手権（同17日～来年1月13日・東京など）に、八学大の選手が出場する。メンバーたちは「全国で活躍したい」「まずは一勝する」と意気込み、開幕を待ち望んでいる。

8日は、各部の選手らが八戸市庁に熊谷雄一市長を訪ね、大舞台での活躍を誓った。

男子サッカー部のトップチームは東北大学リーグ1部で18年ぶり2度目の優勝、セカンドチームは東北大会で2連覇を達成し、それぞれ全国切符

を獲得。男子ラグビー部は北日本交流戦で3連覇を飾り、全国大会出場を決めた。

サッカー部トップチームの菅野聖斗主将は「全国で自分たちの強さを見せてきたい」、セカンドチームの遠田脩真主将は「初戦突破を目指す」とそれぞれ意気込み。ラグビー部の清水涼平主将は「練習の成果を発揮し、どれだけ通用するか試したい」と力を込めた。

（千葉達也）